

報告 教員採用試験受験対策 ウィンタースクール2013

就職相談室では、2月4日(月)～6日(水)の3日間、教員採用試験受験予定者を対象に「教員採用試験対策講座 ウィンタースクール2013」を開講しました。

この講座は夏の教員採用試験に向けて、試験勉強の「スイッチ」を入れることを狙いとしています。例年1泊2日の合宿形式で実施していましたが、今回は短大部大阪学舎を会場に移し、3日間の通学形式による実施に変え、内容を充実し、学生負担を軽減しました。

通学形式としたことで、受講定員・受講時間とも大幅に増加し、さらに、芸大、短大部双方から教員を講師陣として迎え、「芸大グループ」挙げての指導と一体感を高めることができました。参加学生は32名、講師は6名となりました。

内容面では筆記試験・面接試験対策に充てる時間を例年の倍以上確保し、さらに外部教育機関による試験の現状や動向の解説、希望者による中学校の見学、教科別に分かれた授業練習など、従来できなかった内容を盛り込むことができました。



1・2日目夕方は卒業生の学校教員を加えた交流会を実施しました。1日目5名、2日目7名の卒業生が学校での勤務を終えて駆けつけ、採用試験の勉強方法や教員のやりがい、教員生活・教育現場の実際について語って頂き、受講生に刺激を与えてくれました。

受講生は学科・他校の枠を越えた支援体制、卒業生の教員としての存在感、後輩を思う気持ちに触れて、本学教職課程が築いてきた歴史や厚みを実感できたものと思います。今回は多数の教員、卒業生、見学校から快くご協力を頂き、大変感謝しています。芸大教職課程では、今年度から正課外科目「教職教養演習」を開講するなど、教員を志す学生が一人でも多く採用試験を突破し、学校現場で活躍できるようにサポートしています。5月からは新たに初等芸術教育学科も加わって、教育実習が行われます。今後とも皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ちに触れて、本学教職課程が築いてきた歴史や厚みを実感できたものと思います。

今回は多数の教員、卒業生、見学校から快くご協力を頂き、大変感謝しています。芸大教職課程では、今年度から正課外科目「教職教養演習」を開講するなど、教員を志す学生が一人でも多く採用試験を突破し、学校現場で活躍できるようにサポートしています。

5月からは新たに初等芸術教育学科も加わって、教育実習が行われます。

今後とも皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

共同制作アニメ「ガロン」



©学校法人塚本学院 大阪芸術大学 / 手塚プロダクション

大阪芸術大学は、漫画家故手塚治虫先生の漫画「魔神ガロン」を原作としたアニメ作品「ガロン」を手塚プロダクションと共同で制作いたしました。

この作品は、宝塚市手塚治虫記念館で4月27日(土)から5月14

新ローマ法王誕生祝典ミサのテノール・ソロに水口聡教授が抜擢されました。

2013年3月20日(水)、ウィーンの聖シュテファン大聖堂における新ローマ法王(フランシスコI世)の誕生を祝う祝典ミサにて、ブルックナー作曲「テ・デウム」(宗教合唱曲)のテノール・ソロに大阪芸術大学演奏学科教授 水口聡先生が抜擢されました。



この演奏の様子はライブで全世界にラジオ中継されました。

第15回大阪芸術大学グループ学生作品オークション

会場：大阪芸術大学ほたるまちキャンパス
〒553-0003 大阪市福島区福島1-1-12
堂島リバーフォーラム3階

会期：平成25年6月4日(火)～6月16日(日)
※6月10日(月)休場

会場時間：12時～19時

日(火)まで上映され、今後は、キャラクター造形学科アニメーションコースのオリジナル教材として授業で使用されます。

今回の試みは日本を代表するアニメプロダクション

で作られた作品の制作過程を大学の教室で追体験できる画期的なものです。従来は、既存の作品に手を加えたり、内容を



©学校法人塚本学院 大阪芸術大学 / 手塚プロダクション

作り替えて発表することは、著作権の問題上できませんでしたが、作品を手塚プロダクションとの共同制作とすることでこれが可能となりました。

オリジナルの台詞や、キャラクターの表情、BGMなどを解体し、再構築する過程を経験することで、アニメーションのしくみをよりわかりやすく学べる教材として期待されます。